

「信号通信技術交流会」を開催しました

平成 27 年 10 月 28 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「信号通信技術交流会」を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成 27 年 10 月 23 日に「信号通信技術交流会」を開催し、鉄道事業者を中心に 33 社、114 名の方にご参加いただきました。講演会では、信号・情報技術研究部長平栗滋人による「信号通信技術の将来展望」など 7 件の講演を行いました。

また、ミニセッションとして信号通信技術に関する 4 件の展示を行うとともに、講演者と参加者による意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：平成 27 年 10 月 23 日(金) 13 時 30 分から 17 時 30 分
2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 講堂、インタラクションスクエア

3. プログラム

●講演会

「開会の挨拶」

専務理事

高井 秀之

(1) 「地方交通線向け割り出し可能転てつ機」

信号・情報技術研究部 信号システム 副主任研究員

潮見 俊輔

(2) 「慣性センサと速度発電機を併用した車上位置検知方式」

信号・情報技術研究部 列車制御 主任研究員（上級）

岩田 浩司

(3) 「特殊信号発光機の視認性確認システム」

信号・情報技術研究部 信号システム 副主任研究員

長峯 望

(4) 「電磁誘導予測シミュレータによる誘導障害対策の評価」

信号・情報技術研究部 ネットワーク・通信 研究員

山口 大介

(5) 「無線データ伝送回線シミュレータ RADTRACE による設計支援」

信号・情報技術研究部 ネットワーク・通信 研究室長

川崎 邦弘

(6) 「車上で主体的に進路制御を行う地方交通線向け列車制御システムの開発」

信号・情報技術研究部 列車制御 研究室長

福田 光芳

(7) 「信号通信技術の将来展望」

信号・情報技術研究部 研究部長

平栗 滋人

●ミニセッション

(1) 特殊信号発光機の視認性確認システム

(2) 地方交通線向け割り出し可能転てつ機

(3) 高速走行に対応した位置検知用 RFID タグ

(4) 鉄道用電磁誘導予測シミュレータ



写真 講演会の様子 (於 鉄道総研講堂)



写真 ミニセッションの様子 (於 鉄道総研インタラクションスクエア)